

車両を導入する前に申請する場合の記入例

様式第1 (その2)

商用車の電動化促進事業 (タクシー) 実施計画書

リースを利用する場合等の補助対象車両使用者 (貸渡し先等)	氏名又は名称 } 住所 : }	申請者がリース会社の場合にのみ記載します。
補助対象車両 *該当する区分に○を付す。	登録番号 (車両登録済の場合) 車台番号 (車両登録済の場合) 車名 ^{注1} : ***×○ 通称名 ^{注1} : ジャタ 型式 ^{注1} : J A - T A 車両の種類* : BEV PHEV FCV 台数 ^{注2} : 2台 抵当権の有無* : 有 無 本事業 (補助対象車両の導入) に係る本補助金以外の国の補助金の交付又は交付申請の有無* : 有 無	補助対象車両の型式が同じ場合は、台数分を記入できます。 ※ただし、補助対象経費が同じであること。
	所要経費	金額
(1) 補助対象経費 (補助対象経費)	ホームページの補助対象車両一覧の車両本体価格を記載して下さい。	6,250,000円
(2) 寄付金、補助金		500,000円
(3) 補助対象経費支出額 (1)-(2)		5,750,000円
(4) 車両本体価格		6,000,000円
(5) 基準額 (4) 車両本体価格に補助率をかけた額に1,000円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとする。	1台分を記載して下さい。	1,500,000円
(6) 補助金所要額 (3)と(5)を比較して少ない方の額 (算出された額に1,000円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとする。)		1,500,000円
(7) 補助金交付申請額 ((6) × 台数)		3,000,000円

注1 交付規程別表注1に規定する車両情報に記載されている車名、通称名及び型式であること。

注2 車名、型式及び車両の種類が同じ車両の申請台数を記載する

注3 補助対象経費に係る消費税のうち、仕入控除を行う場合における仕入控除の対象となる消費税相当分については、補助対象としない。